

報道関係各位

2025年4月1日
株式会社ジェイアール西日本ホテル開発

【大阪ステーションホテル】

愛らしさ満開のさくらんぼアフタヌーンティーを か月限定で開催

おとぎ話のように可憐なスイーツや、さくらんぼ満載のパフェにうっとり

「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」（「大阪ステーションホテル、オートグラフコレクション」以下「大阪ステーションホテル」）（大阪市北区 総支配人 佐藤伸二）は、2025年5月1日（木）より、「Afternoon Tea “VOYAGE” La saison des cerises」（以下、アフタヌーンティー）の提供を開始することをお知らせいたします。



かつては“天下の台所”、今では“食い倒れの街”とも呼ばれる大阪において、唯一無二の「食」の魅力を追求している「大阪ステーションホテル」。29階「THE LOBBY LOUNGE」のアフタヌーンティーでは、日本の上質な果物を主役に、その果物が一番おいしい期間にのみ提供することにこだわっています。季節ごとに美しい風景に出会う旅のように、次々と移り変わる季節の果物をつかまえる旅をしていただきたい、との願いを込めて「Afternoon Tea “VOYAGE”」と名付けています。

5月1日（木）から5月31日（土）までは、初夏の味覚、さくらんぼを主役にしたアフタヌーンティーが、満を持して登場。エグゼクティブペストリーシェフ 吉田修が、甘みと酸味をしっかりと蓄えた国産さくらんぼをメインに、ダークチェリーやさくらんぼのお酒「キルシュ」なども組み合わせ、愛らしさ満開のアフタヌーンティーを提供します。赤く熟してつやつやと輝くさくらんぼが、スイーツスタンドやパフェグラスを踊るように彩ります。



■ウェルカムドリンクは初夏のそよ風のように

オリジナルモクテル「Cherry Wind」で、可愛いさくらんぼの世界へようこそ。きらきらと金箔をまとったグラスの底の、甘いチェリーシロップに、シュワシュワの『三扇ビリケンサイダー』を合わせて爽やかに。トップに飾ったさくらんぼとふわふわの綿菓子に、追いシロップをとろりとかけてお渡しします。レトロなデザインのワゴンでお席にうかがってモクテルを作るワゴンサービスも、シャッターチャンスとして好評です。



■おとぎ話のようなさくらんぼスイーツたち

小さくとも丁寧に作り込まれたスイーツたちは、スイーツスタンドを飾る妖精のよう。さくらんぼそのものの形に作り上げたムース。中にさくらんぼを閉じ込め、透け感が美しいジュレ。クリームの中から顔を見せるさくらんぼがお茶目なパリプレスト。さくらんぼをのせておめかししたカヌレや、チェリーをチョコレートと組み合わせたフォレノワールなど、楽しみは尽きません。



■さくらんぼ満載！初夏をほおぼるパルフェ

ボトムはさくらんぼをキルシュのジュレとミックス。中間はピスタチオクリームやスポンジケーキを丁寧に重ねて。グラスのふちにそって、ぐるりとネックレスのように飾ったさくらんぼは可愛さ満点。中央のバニラアイスに、別添えの温かいジュビレソースをかけて、名物「Parfait “Voyage”」の華やかなビジュアルと、めくるめく味の輪舞をお楽しみください。



■セイボリーは爽やかな味わいで

「スモークサーモンとライム」「蕪とホタルイカのサラダ」など、新緑の季節を楽しむ爽やかなラインナップ。「人参のポタージュ」やミニサイズのミンチカツサンドなど、適度な塩味でお口をリフレッシュ。スコーンにはピスタチオクリーム、チェリージャム、クロテッドクリームを添えて。食事代わりとしても、満足感を得られるメニューを取り揃えました。



■さくらんぼスイーツとワインをたしなむ、大人時間

暖かくなり、夜のお出かけが楽しい季節。アフタヌーンティー夜の部では、スイーツや紅茶に加え、アルコールを含むドリンクが2時間フリーフロー。「さくらんぼのカプレーゼ」「鴨とさくらんぼ」などのアペタイザーを楽しみながら、赤、白ワインやカクテルを心行くまで。地上約 140m に位置する「THE LOBBY LOUNGE」から、美しく輝き始める大阪の夜景に酔いしれて。

DAMMANN FRÈRES



1692 年からフランスの紅茶文化を優雅に彩ってきた名門ブランド。フリーフローで提供する 14 種類の紅茶のうち、「メランジュキャラバン」と「プランタンエターナル」は大阪ステーションホテルだけで味わえる日本初輸入のブレンドです。伝統を重んじながらも、時代に合わせた革新性を取り入れた、エレガントな味わいをお楽しみください。

ダマンフレール公式サイト：<https://dammann.jp/>

■Afternoon Tea “VOYAGE” La saison des cerises 販売概要

- 場 所：THE LOBBY LOUNGE
- 期 間：2025 年 5 月 1 日（木）～2025 年 5 月 31 日（土） ※3 日前正午までの予約制
- 時 間：昼（2 部制）12:00-14:30（L.O.14:00） 15:00-17:30（L.O.17:00）、夜 19:00-21:30（L.O.21:00）
- 料 金：昼 ¥10,000 夜 ¥12,000

メニューの詳細はこちら（<https://osakastation-hotel.jp/news-topics/173/>）をご確認ください。

■ THE LOBBY LOUNGE



初代大阪駅の切妻屋根をモチーフにした天井高約 10 メートルの『光の屋根』と線路に見立てた巨大なアートが象徴的なロビーラウンジ。旅人たちの想いや時間に寄り添い、その一服のひとつときに、心を込めて、おもてなしいたします。

- 営業時間：11:00-22:00 (L.O.21:30)
- 席 数：81 席
- アクセス：THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection 29 階
JR 大阪駅西口直結「JPタワー大阪」内
- ホテル公式 HP：<https://osakastation-hotel.jp/>
- ホテル公式 Instagram：https://www.instagram.com/osakastation_hotel/

【JR 西日本ホテルズについて】

JR 西日本ホテルズは、JR 西日本グループとして、近畿圏を中心に、現在 5 ブランド、13 ホテル (4,422 室) を展開するホテルグループです。

「上質な旅の基点」として、京都、岡山、広島など新幹線およびターミナル駅直結の安心感を基盤に、地域と共にお客様を魅了するフルサービス型のホテルグランヴィア、「スマートな旅の基点」として、京都、大阪、尼崎など駅への抜群のアクセスと先進的なサービスを提供する宿泊主体型のホテルヴィスキオ、創業 1909 年、時空を紡ぎ、今なおノスタルジックな世界観を提供する奈良ホテル、そして、価値ある出会いが行き交うコミュニティ型の梅小路ホテルなど、多彩なブランドを展開しています。2024 年 7 月「時空 (とき) を超える旅の基点」として新ブランドホテル「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」が加わり、唯一無二の新たな物語を紡ぎます。

「駅」から始まり誠実に積み重ねてきた信頼を発展させ、地域と共に、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げ、これからも、世界に誇れるサービス水準をめざし、旅の魅力や人々の繋がりを創り続けます。

【オートグラフ コレクション ホテルについて】

オートグラフ コレクションは、50 以上の国と地域の中でも最も魅力的な場所に佇む 320 軒以上の独立系ホテルそれぞれが持つ個性を尊重し、オリジナリティを提唱しています。どのホテルも、はっきりとしたビジョン、精神、そして個性的で特別な“唯一無二”のホテルを形作るストーリーにインスパイアされた、情熱に満ちたホテルとなっています。オートグラフ コレクション ホテルは、その土地ならではのクラフトや、独自の視点で作りに上げられるデザインとホスピタリティによって厳選され、生涯忘れられない思い出を刻む豊かでイマーシブなひとときを提供します。詳しくは、<https://autograph-hotels.marriott.com/ja-JP/>をご覧ください。また、[Instagram](#)、[X](#)、[Facebook](#) で、#ExactlyLikeNothingElse (唯一無二) な瞬間の数々を検索してみてください。また、オートグラフ コレクションは、マリオット・インターナショナルが提供するグローバルな旅行プログラム、Marriott Bonvoy® (マリオット ボンヴォイ) に参加しています。Marriott Bonvoy は会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオや Marriott Bonvoy Moments™での体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、<https://www.marriott.co.jp/default.mi>をご覧ください。

※掲載の料金は消費税・サービス料を含みます。

※画像は全てイメージです。

※料理内容は仕入れ等の都合により変更する場合がございます。

■ このリリースに関するお問い合わせ先

THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection マーケティング PR

E-mail: pr@osakastation-hotel.jp URL: <https://www.osakastation-hotel.jp/>